

# 木村 誠

准教授  
博士(学術)・公認心理師

Makoto Kimura

✉ makoto.kimura@komatsu-u.ac.jp

研究  
Keyword

実験心理学、臨床心理学

## プロフィール

2005年 仁愛大学 人間学部心理学科 助手  
 2014年 小松短期大学 地域創造学科 准教授  
 2015年 金沢大学大学院 人間社会環境研究科 客員研究員  
 2018年 金沢大学 環日本海環境研究センター 外来研究員(現在に至る)  
 2019年 公立小松大学 国際文化交流学部 国際文化交流学科 准教授(現在に至る)  
 2024年 金沢大学 環日本海環境研究センター 共同研究員(現在に至る)

## 研究分野

心理学 / 実験心理学

## 所属学会

日本学生相談学会、日本心理学会、日本動物心理学会、北陸心理学会、日本教育心理学会

変化する環境の中で、  
幸福な生活を送るために

## 専門分野・研究分野

## 心の測定・環境適応と行動の変容

多様な人間を正確に理解するためには、目に見えない心の働きを正確に測定し、数値化することが欠かせません。私は現在、パーソナリティを多面的に測定する心理検査の開発・研究に従事しています。直接観察できない心の特徴を数値化する方法を構築することで、教育現場、医療現場、司法、人事などの領域への活用と貢献を目指しています。また、長く学生相談業務、海外留学支援の業務に従事した経験から、新しい環境への適応と行動の変容の問題に関心を抱き続けています。近年ではカンボジアのアンコール世界遺産地域の村落の住民と大学生を研究対象として、環境の変化に伴う心の問題について実践的な研究に取り組んでいます。

## 研究内容

## 環境適応の心理的課題と個性の定量化

## 1. パーソナリティを測定する心理検査の開発と研究

MMPI (Minnesota Multiphasic Personality Inventory) は、精神医学的診断に客観的な手段を提供する目的で 1943 年に刊行された心理検査であり、現在はパーソナリティ検査を主な目的として心理臨床での現場でも広く使用されている代表的な心理検査の一つです。私は、2020 年に米国で開発された MMPI の最新版、MMPI-3 の日本版の開発チームのメンバーとして MMPI-3 日本版の開発・研究に従事しました。本検査は、診断補助に資する心理検査として国内の医療機関で活用されるだけでなく、司法の場面や人事採用場面での活用も期待されています。本検査の更なる研究と、普及のための活動に積極的に取り組んでいます。

## 2. 生活環境の変化に伴う心理的適応の問題

急速な観光地化が進むカンボジア王国のアンコール世界遺産区域には、現在も約 13 万人の地域住民が生活しています。私は、観光開発に伴う生活環境の変化がもたらす地域住民の心理的適応の課題を研究しています。具体的には観光地化に伴う新たな人的交流、外部からの情報の流入、生活水準の変化に注目しています。また、地域住民と観光客の共生の視点から、政府機関と連携したアンコールワット寺院のアクセシビリティ整備に関する研究にも従事しました。さらに、学生相談と留学支援に従事した経験から、留学生や大学新入生を対象とした留学先や大学への適応を促進するための効果的な教育プログラムについても研究しています。



図. カンボジア・アンコールワット寺院でのフィールド調査

## シーズ・地域連携テーマ例

- 新しい行動の形成、行動の修正技法に関する研究・研修
- 行動の変化に関する心理調査

## 受賞

- 2016年1月 第17回石川県バリアフリー社会推進賞活動部門最優秀賞 (受賞: バリアフリーマップ+制作委員会)
- 2013年 北陸心理学会奨励賞

## 論文

- 国際交流事業における集団構造の特徴が参加学生の現地での行動および心理状態に及ぼす影響 木村誠, ハンプウ, 塚脇真二, 大学教育学会誌, 43 (2), 80-88, 2021.
- Accessibility of World Heritage Site -A survey of physical accessibility of Angkor Wat temple, Cambodia Makoto Kimura, Peou Hang, Shinji Tsukawaki, Journal of Global Tourism Research, 6(2), 121-126, 2021. など

## 書籍等出版物

- MMPI-3日本版 鋤柄増根、木村誠 他, 株式会社三京房, 2022年
- MMPI-3日本版マニュアル 鋤柄増根、木村誠 他, 株式会社三京房, 2022年 など

## 講演・口頭発表等

- Research on psychological benefits of the natural environment: Effects on restoration, stress tolerance and mood states. Kimura, M., The 8th International Thematic Symposium "Environment and the Sustainable Development of Rural and Urban Societies in East Asia" 2024年3月15日.
- Evaluation of accessibility of Angkor Wat temple and influence of rapid conversion to a tourist destination on the well-being of local residents, Kimura, M., Research Seminar at the National University of Management on Recent Changes in Cambodia Recognised and Investigated by Overseas Researchers. 2023年3月17日.
- 自生種と植栽種の違いが植物の印象に与える影響 木村誠・塚脇真二・本田匡人, 日本心理学会第86回大会, 2022年9月10日 など

## 競争的資金等の研究課題

- 自然環境が喚起するノスタルジアが心理的健康に与える影響 一木場潟の水辺環境をモデルとして 金沢大学 環日本海環境研究センター共同研究費 研究期間: 2024-2025 など

## 社会貢献活動

- 小松市共同参画プラン審議会委員
- 日本赤十字社 石川県学生献血推進アドバイザー
- 小松市障害者自立支援協議会 運営委員
- こまつ女性の活躍とワーク・ライフ・バランスを考える協議会 座長 など